

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

千葉県国保国吉病院組合 いすみ医療センター

| 法適用区分 | 業種名・事業名 | 病院区分    | 類似区分          | 管理者の情報     |
|-------|---------|---------|---------------|------------|
| 当然財務  | 病院事業    | 一般病院    | 100床以上～200床未満 | 非設置        |
| 経営形態  | 診療科数    | DPC対象病院 | 特殊診療機能 ※1     | 指定病院の状況 ※2 |
| 直営    | 14      | -       | ド訓            | 救感輪        |
| 人口（人） | 建物面積（㎡） | 不採算地区病院 | 不採算地区中後病院     | 看護配置       |
| -     | 11,669  | 第2種該当   | -             | 10：1       |

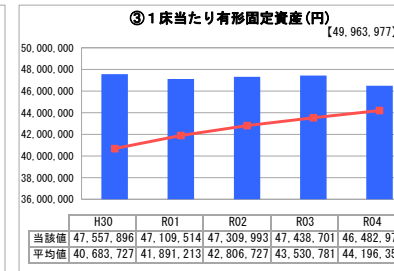
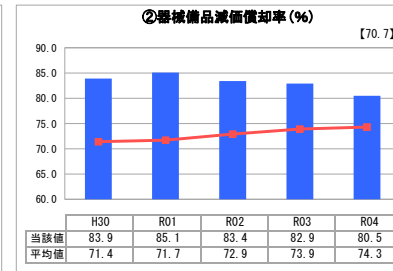
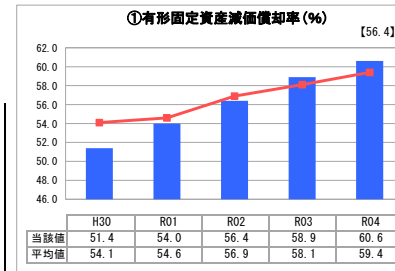
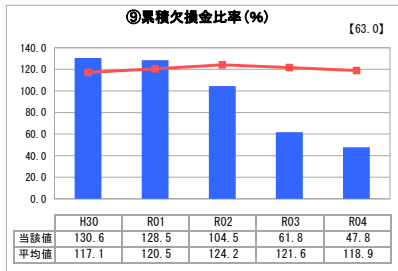
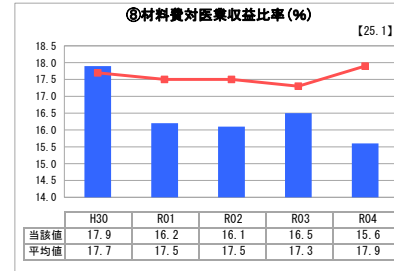
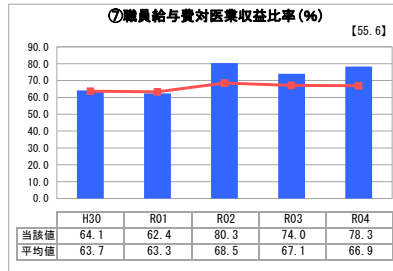
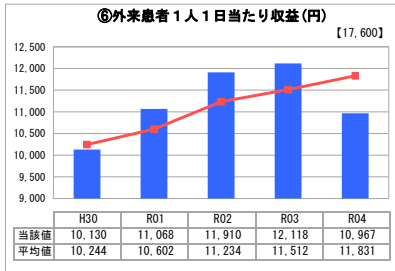
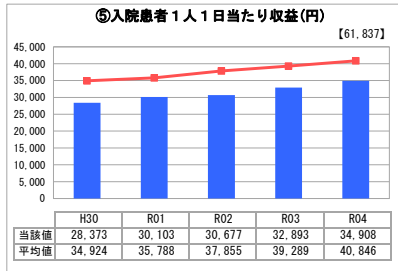
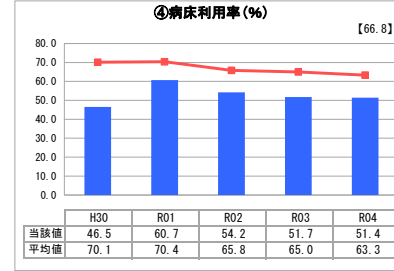
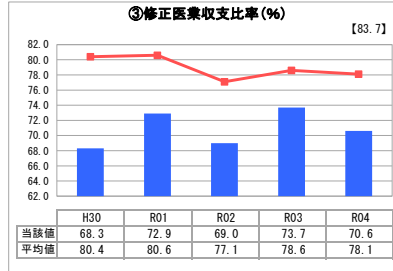
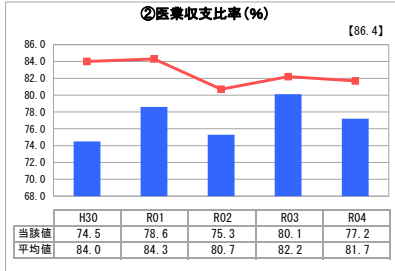
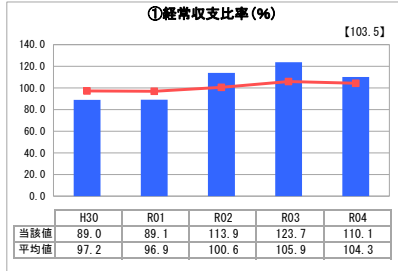
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

| 許可病床（一般）   | 許可病床（療養）   | 許可病床（総核）      |
|------------|------------|---------------|
| 92         | 48         | -             |
| 許可病床（精神）   | 許可病床（感染症）  | 許可病床（合計）      |
| -          | 4          | 144           |
| 最大使用病床（一般） | 最大使用病床（療養） | 最大使用病床（一般+療養） |
| 50         | 37         | 87            |

| グラフ凡例 |              |
|-------|--------------|
| ■     | 当該病院値（当該値）   |
| -     | 類似病院平均値（平均値） |
| [ ]   | 令和4年度全国平均    |

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

| 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）          | 地方独立行政法人化 | 指定管理者制度導入 |
|---------------------------------|-----------|-----------|
| 経費削減・運営強化<br>(従来の可観・ネットワーク化を含む) | -         | -         |
| 年度                              | 年度        | 年度        |

## I 地域において担っている役割

当地域は、人口減少が著しく、不採算地区であり、当院の他に一般病床を有する病院がない。  
 そのような医療過疎地のなか、高齢化が著しく医療ニーズの高い地域において、急性期から慢性期、在宅医療に対応しており、地域の核病院としての役割を担っている。  
 また新型コロナウイルス感染症重点医療機関、発熱外来設置医療機関等として新型コロナウイルス感染症患者への入院、発熱外来等の対応を行った。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は新型コロナウイルス感染症関連補助金等により令和2年度から改善傾向にあるが、医業収支比率は外来収益の減少により令和3年度比で悪化している。また病床利用率についても新型コロナウイルス感染症患者受入体制を確保するために、低水準で推移している。累積欠損金は新型コロナウイルス感染症関連補助金等により改善している。  
 入院患者1人1日当たりの収益は、一般病床より単価の低い地域包括病棟、療養型病棟を運営していること、整形外科、外科医師不足により手術件数が減少していることから類似病院平均値より下回っている。外来患者1人1日当たりの収益はコロナ関連の診療報酬が下がったため、令和3年度比で悪化している。  
 職員給与費対医業収益比率は医業収益が減少し給与費が増加したため令和3年度比で悪化している。

### 2. 老朽化の状況について

平成21年2月に新病院開院。その当時に購入した医療器械等の更新が必要な状態になってきている。  
 今後、メーカー保守及び修理対応が終了し、修繕が行えない器械から順次更新を行っていく予定である。

### 全体総括

慢性的に純損失が発生していたが、令和2年度より新型コロナウイルス感染症関連補助金等により純利益を出すことができた。  
 今後、病院としての機能を強化するため、安定した収益を確保し健全な病院経営が行えるよう、中・長期的な視点で戦略を立て、経営強化を目指す。  
 また、これから訪れるポストコロナに向け経営強化を目指す中で入院収益、外来収益を増加させるため医師、看護師確保は最優先課題であり、あらゆる方法で確保に努めていく。  
 公立病院経営強化プランに沿って、経営状況改善に向けて取り組んでいく。

※1 類似病院平均値（平均値）]については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。